

A decorative green frame surrounds the text. The frame consists of a thin green line forming a rectangle. At the top-left and bottom-right corners, there are three concentric green circles. Along the top and bottom horizontal lines, there are several vertical bars of varying lengths and shades of green, creating a stylized, modern border.

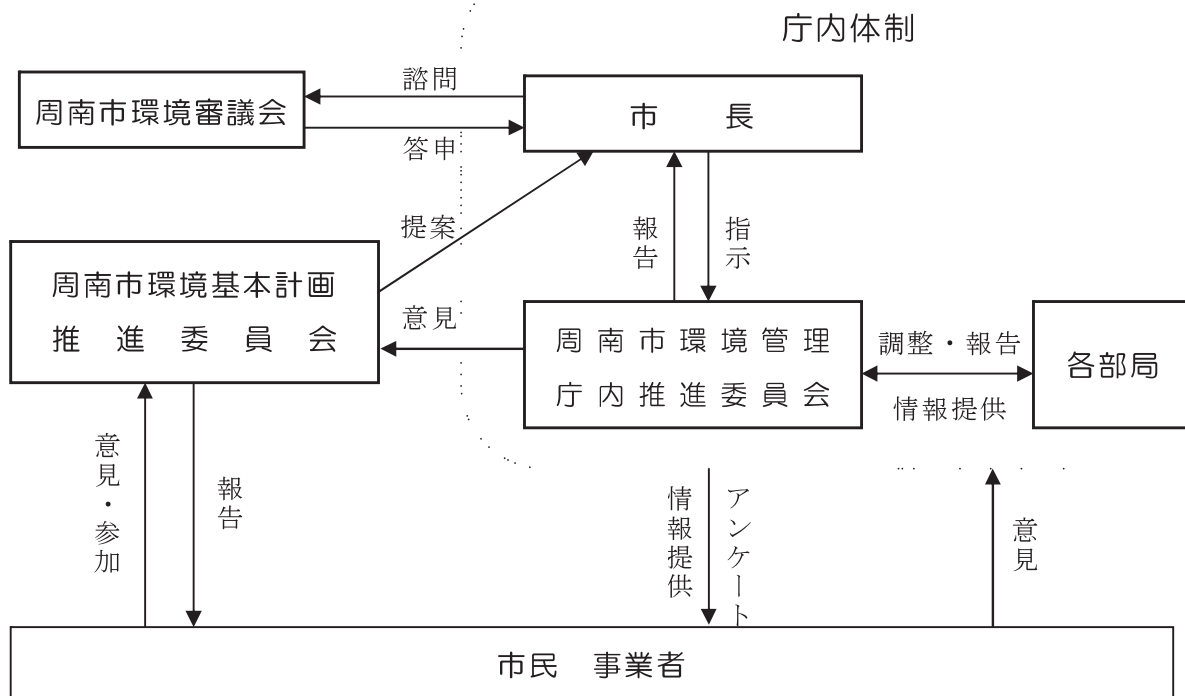
資 料 編

1. 計画の策定経過

年 月 日	内 容
平成16年 6月	周南市環境基本計画策定委員会要綱制定
6月	周南市環境基本計画策定の庁内検討委員会要綱制定
6月 1日～25日	策定委員公募
7月	アンケート調査実施
7月	環境に関するポスター募集（小中学生対象）
8月	周南市環境基本条例制定
9月21日	策定委員委嘱
10月12日	環境に関するポスター表彰式
10月21日	第1回周南市環境基本計画庁内検討委員会 ◇周南市環境基本条例について ◇周南市環境基本計画について
10月25日	第1回周南市環境基本計画策定委員会 ◇周南市環境基本条例について ◇基本的事項の検討について ◇基礎調査結果について ◇目標設定について
平成17年 2月 8日	視察見学会
2月 9日	第2回周南市環境基本計画策定委員会 ◇望ましい環境像について
3月	周南市まちづくり総合計画策定
11月11日	第2回周南市環境基本計画庁内検討委員会 ◇基本施策、重点施策について ◇事業別環境配慮指針について ◇計画の推進について
11月22日	第3回周南市環境基本計画策定委員会 ◇基本施策、重点施策について ◇事業別環境配慮指針について ◇計画の推進について ◇周南市の目指す環境像について
12月 1日～28日	素案をホームページ、支所で公開
12月 1日～1月6日	意見聴取
12月 5日～16日	住民説明会（市内11箇所で開催）
平成18年 2月 9日	第4回周南市環境基本計画策定委員会 ◇意見聴取結果について
2月21日	周南市環境審議会

年 月 日	内 容
平成18年 5月	周南市環境管理庁内推進委員会要綱制定 (周南市環境基本計画策定委員会から移行)
9月	周南市環境基本計画推進委員会規則制定 (周南市環境基本計画庁内検討委員会から移行)
平成20年 8月19日	第1回周南市環境管理庁内推進委員会 ◇中間見直しについて
8月27日	第1回周南市環境基本計画推進委員会 ◇中間見直しについて
平成21年 1月20日	第3回周南市環境管理庁内推進委員会 ◇策定方針について
1月27日	第3回周南市環境基本計画推進委員会 ◇策定方針について
3月19日	第4回周南市環境管理庁内推進委員会 ◇基本方針の検討について ◇アンケート調査の実施について
3月27日	第4回周南市環境基本計画推進委員会 ◇策定方針の検討について ◇基本方針の検討について
4月15日～5月15日	市民からの意見募集受付
5月 1日～6月 1日	市民アンケート実施
5月21日	第1回周南市環境管理庁内推進委員会 ◇策定方針及び進捗状況について
5月29日	第1回周南市環境基本計画策定委員会 ◇策定方針及び進捗状況について
10月13日	第2回周南市環境管理庁内推進委員会 ◇計画(案)について
10月27日	第2回周南市環境基本計画推進委員会 ◇計画(案)について
12月 1日～1月 4日	意見聴取(パブリックコメント)
平成22年 1月14日	周南市環境審議会 ◇計画(案)について
2月 9日	第3回周南市環境管理庁内推進委員会 ◇意見聴取結果及び最終計画(案)について
2月16日	第3回周南市環境基本計画推進委員会 ◇意見聴取結果及び最終計画(案)について

2. 計画の策定体制（後期基本計画）



3. 策定委員名簿（後期基本計画）

区分	氏名	所属等	備考
市民代表	岡谷 優子	公募委員	
	渡辺 優	公募委員	
	戸倉 誠士	公募委員	
	小西 寛	昆虫写真家	
市民団体代表	村田 真博	ふれあいの森なんでも工房事務局長	
	榎田 純也	大田原自然の家	
	河合 美子	(社)山口県トラック協会周南支部事務局	
事業者	鎌田 俊光	出光興産(株)徳山製油所徳山工場安全環境室長	
	阿部 慎二	日新製鋼(株)周南製鋼所環境安全全部環境安全チームリーダー	
	高下 真由美	日本ハウス(株)専務取締役	
	大賀 秀樹	徳山商工会議所事務局長	
学識経験者	杉 光 英俊	徳山大学学長	委員長
	大成 博文	徳山高等専門学校教授	副委員長
行政	藤原 克彦	周南環境保健所生活環境課長	
	片山 一夫	周南市立夜市小学校校長	
	中村 孝	周南市企画課長	
	徳永 豊	周南市農林課長	
	松田 和人	周南市都市政策課長	
	松村 悟	周南市教育委員会教育政策課長	

4. 市域の概要

(1) 自然特性

①位置

山口県の東南部に位置し、南は瀬戸内海に面し、北は島根県に接しており、656km²（東西約 37km、南北約 39km）の面積を有しています。

【位置図】



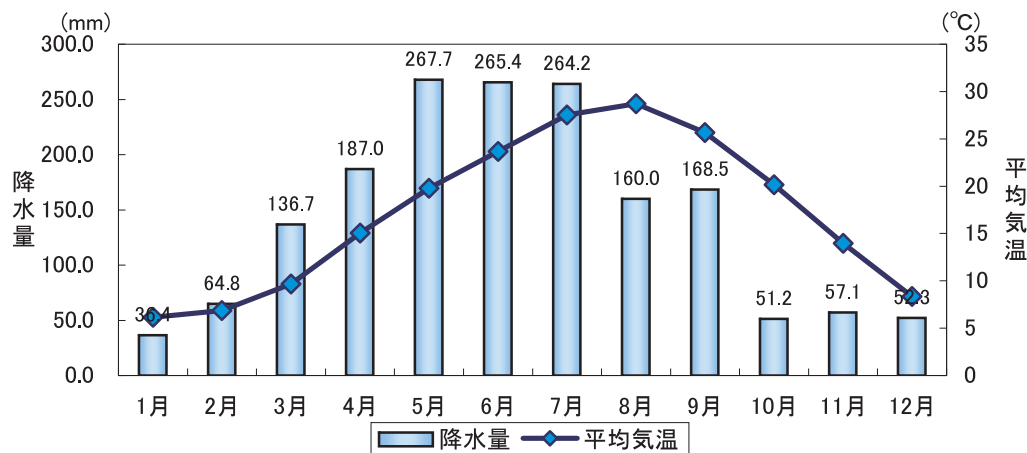
②地勢

南に瀬戸内海を望み、その海岸線に大規模工場が立地し、それに接して東西に市街地が連なっています。北側はなだらかな丘陵地が広がり、その背後の広大な山稜には農山村地域が散在しています。また、島しょ部は、仙島、黒髪島、大津島などが点在しています。

③気象

年間平均気温（H16～H20）は 17.1℃、年間平均降水量（H16～H20）は 1,711mm となっています。

【平均気温と降水量（平成 16 年～平成 20 年）】



出典：「周南市調査資料」消防本部警防課

④水象

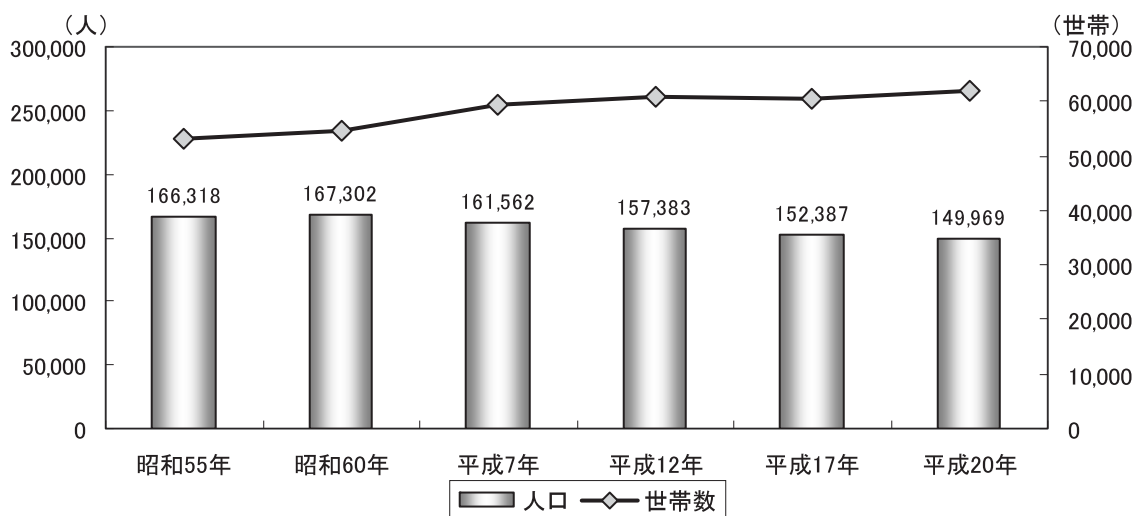
一級河川が1水系13河川、二級河川が6水系58河川、単独河川が2水系2河川、準用河川が73河川あります。また、菅野湖、高瀬湖などの多目的ダムがあり、豊かな水に恵まれています。

(2) 社会特性

①人口

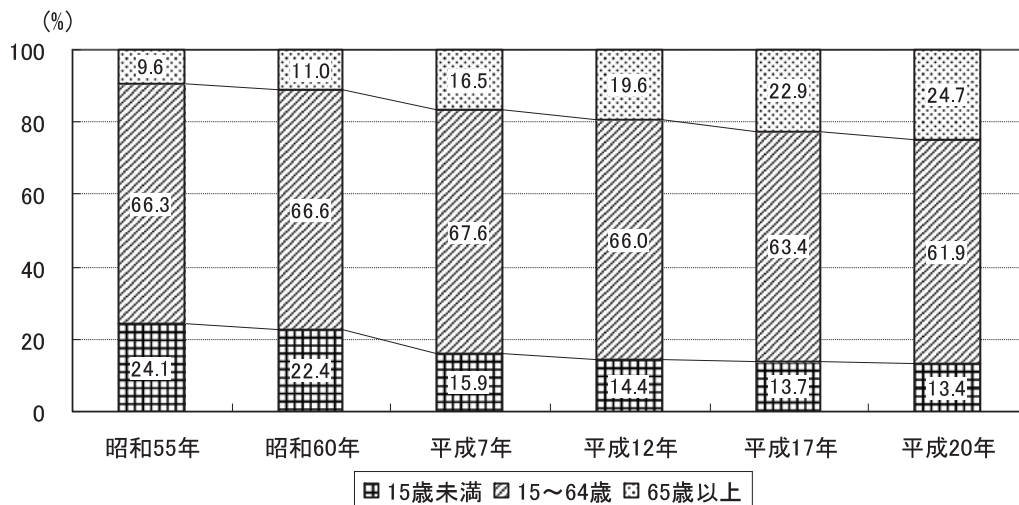
平成20年10月現在で、人口は149,969人、世帯数は61,837世帯です。年齢別人口は、65歳以上が増加傾向、15歳未満が減少傾向を示しています。

【人口と世帯数の推移】



出典：「国勢調査」総務省統計局（平成20年は「山口県人口移動統計調査」）

【年齢別人口の推移】

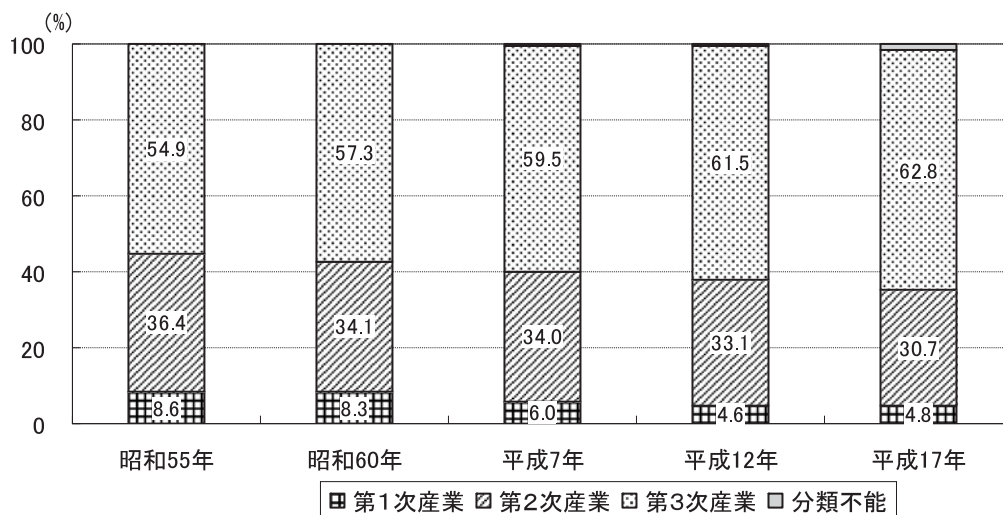


出典：「国勢調査」総務省統計局（平成20年は「山口県人口移動統計調査」）

②産業

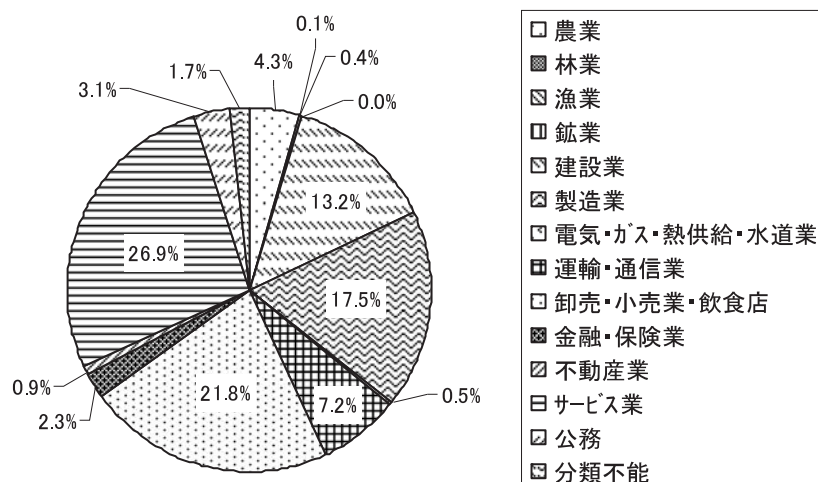
産業別就業者人口割合は、第1次産業が減少傾向を、第3次産業が増加傾向を示しています。平成17年の産業別就業者人口割合は、サービス業の26.9%が最も多く、次いで卸売・小売業・飲食店の21.8%、製造業の17.5%となっています。

【 産業別就業者人口割合の推移 】



出典：「国勢調査」総務省統計局

【 産業別就業者人口割合（平成17年） 】

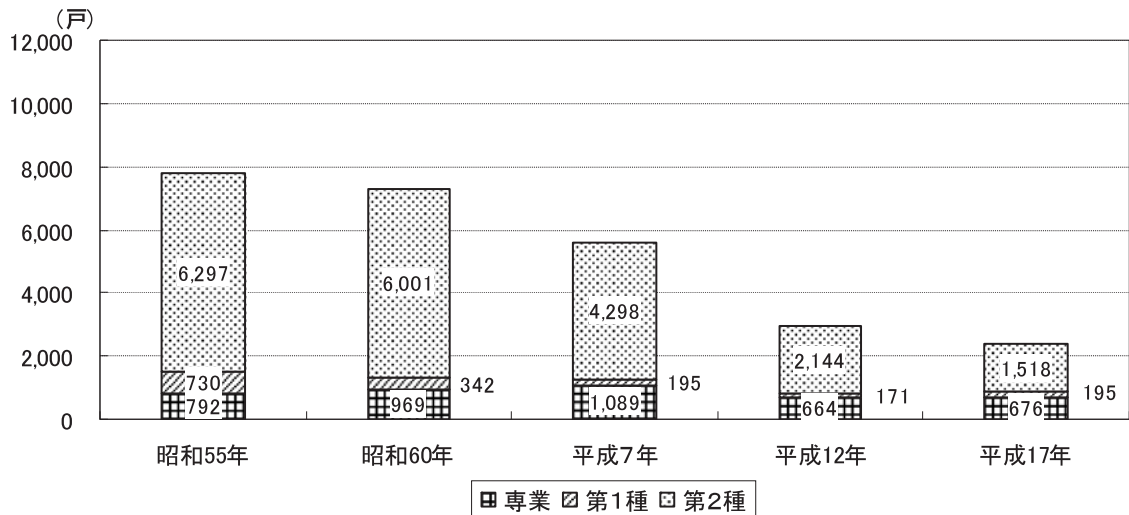


出典：「国勢調査」総務省統計局

◆農業

農家数は、全ての種別で減少傾向を示しています。特に、第1種兼業農家、第2種兼業農家の減少数が大きくなっています。

【 農家数の推移 】

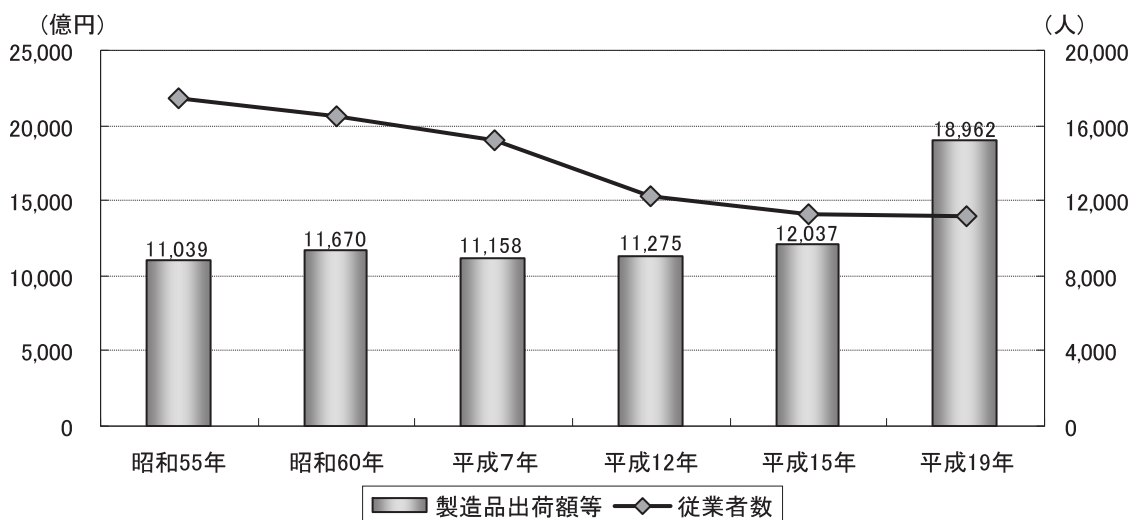


出典：「山口県統計年鑑」山口県統計協会

◆工業

製造品出荷額等は横ばい傾向でしたが、近年は増加しました。従業者数は減少傾向を示しています。平成19年の製造品出荷額等は県下第1位の18,962億円です。

【 製造品出荷額等及び従業者数の推移 】

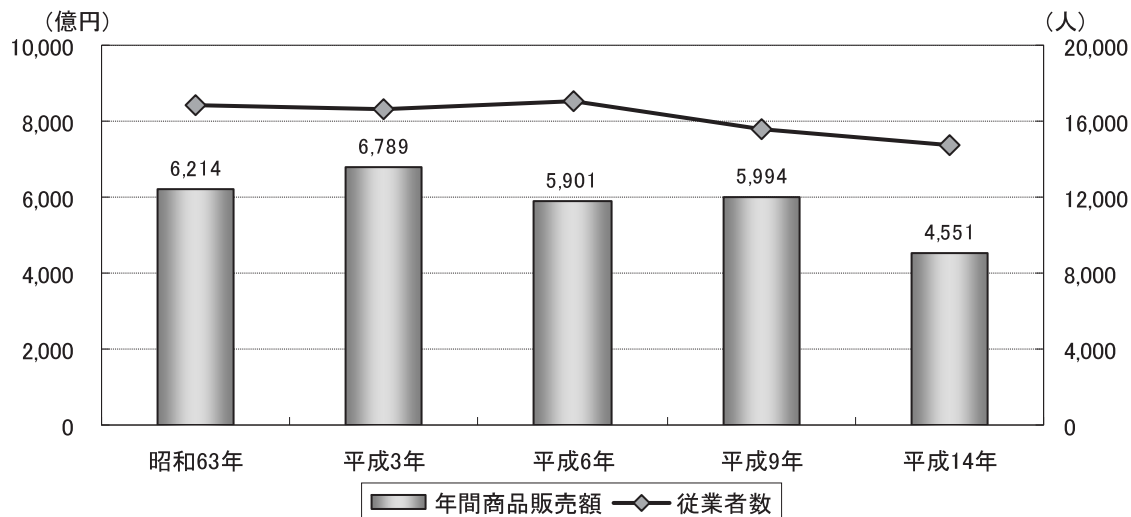


出典：「工業統計表」経済産業省

◆商業

年間商品販売額及び従業者数は、ともに減少傾向を示しています。

【 年間商品販売額及び従業者数の推移 】

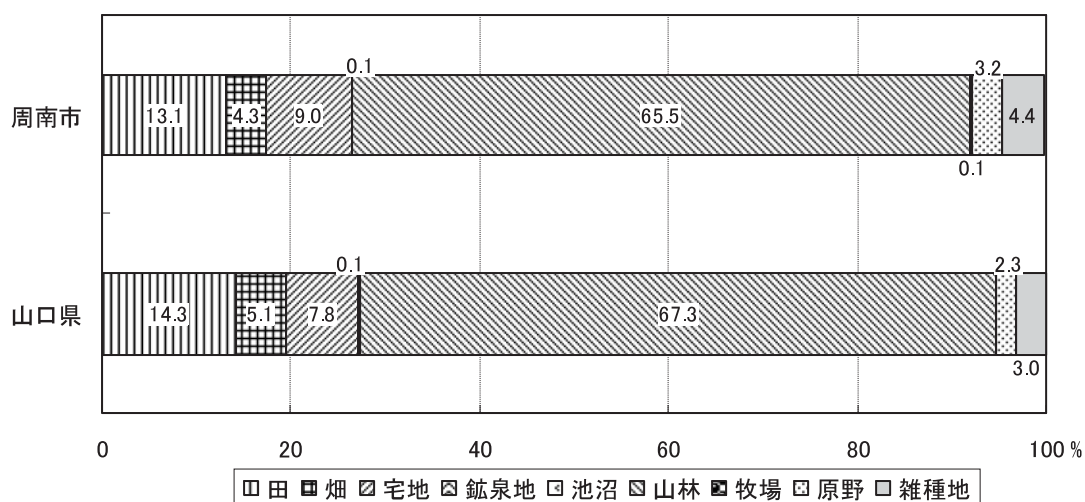


出典：「山口県統計年鑑」山口県統計協会

③土地利用

土地利用別の私有地面積は、山林が 65.5%と占める割合が最も多く、次いで田の 13.1%、宅地の 9.0%となっています。

【 地目別私有地面積（平成 19 年） 】



出典：「山口県統計年鑑」山口県統計協会

④公共下水道等

汚水処理人口普及率は、平成 21 年 3 月現在で 91.7%となっています。

【 公共下水道等の整備状況（平成 21 年 3 月現在） 】

区 分	処 理 人 口					住 民 基 本 台 帳 人 口	汚 水 処 理 人 口 普 及 率
	公 共 下 水 道	農 業 集 落 排 水	漁 業 集 落 排 水	合 併 浄 化 槽	合 計		
徳 山 地 域	82,931	4,776	415	3,231	91,353	99,909	91.4%
新南陽地域	30,760	214	0	211	31,185	32,081	97.2%
熊毛地域	12,344	673	0	1,052	14,069	16,372	85.9%
鹿野地域	2,367	0	0	794	3,161	4,003	79.0%
合 計	128,402	5,663	415	5,288	139,768	152,365	91.7%

出典：「周南市調査資料」下水道工務課

⑤都市公園

都市公園は平成 21 年 4 月現在 159 カ所あり、面積は 173.32ha、都市計画区域内の一人当たりの公園面積は 12.64 m²となっています。

【 都市公園面積（平成 21 年 4 月現在） 】

公園種別	箇所数	面積 (ha)
街区公園	133	25.91
近隣公園	13	33.28
総合公園	2	21.40
緩衝緑地	1	79.61
緑道	1	1.60
都市緑地	8	2.47
動植物公園	—	—
墓地公園	1	9.05
合計	159	173.32

都市計画区域内人口 (人)	137,136
人口一人当たり公園面積 (m ²)	12.64

出典：「周南市調査資料」公園花とみどり課

5. 環境の概要

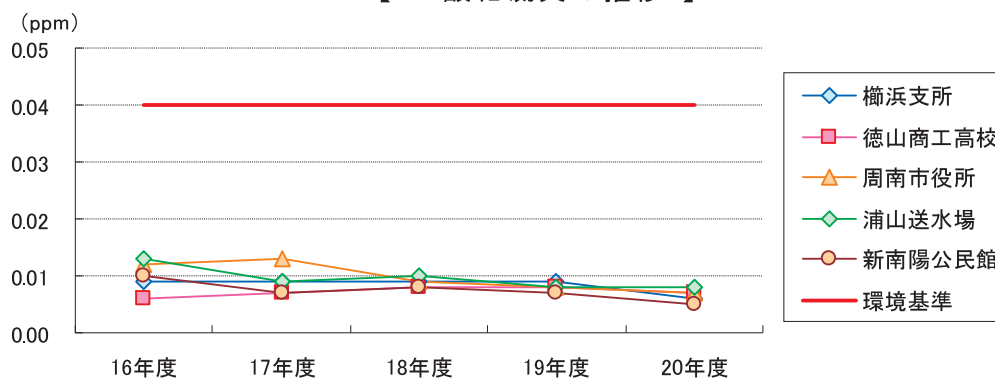
(1) 生活環境

① 大気

◆ 二酸化硫黄

長期的評価でみると、過去5年間、全ての地点で環境基準を下回っています。

【 二酸化硫黄の推移 】

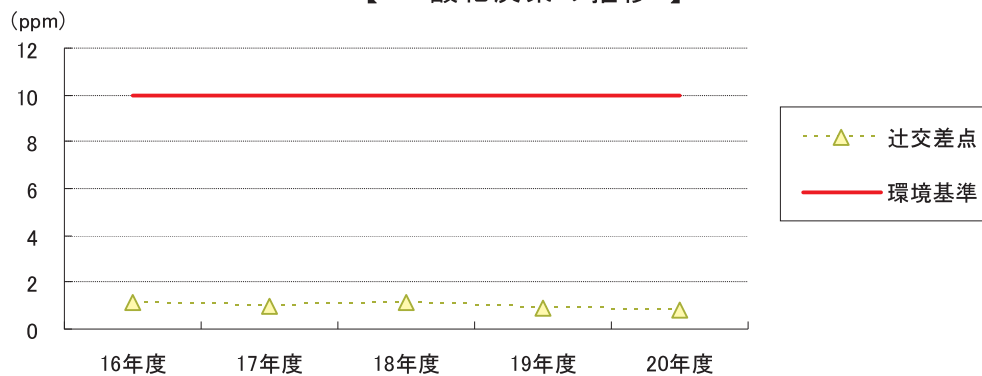


出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

◆ 一酸化炭素

長期的評価でみると、過去5年間、環境基準を下回っています。

【 一酸化炭素の推移 】

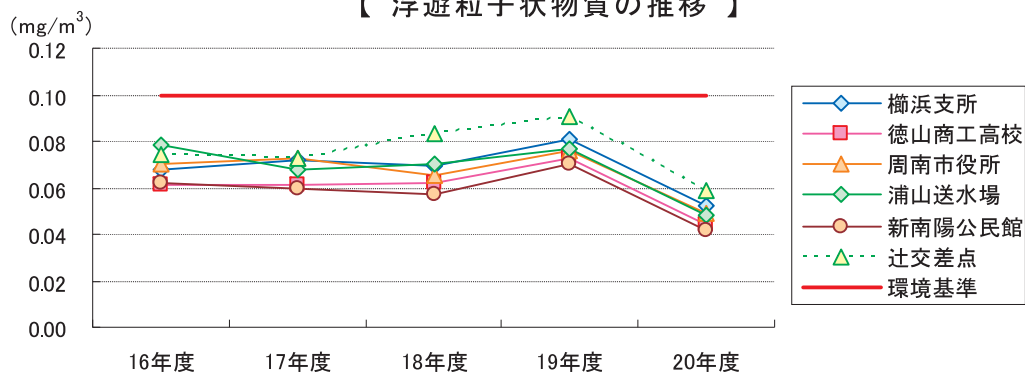


出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

◆ 浮遊粒子状物質

長期的評価でみると、過去5年間、全ての地点で環境基準を下回っています。

【 浮遊粒子状物質の推移 】

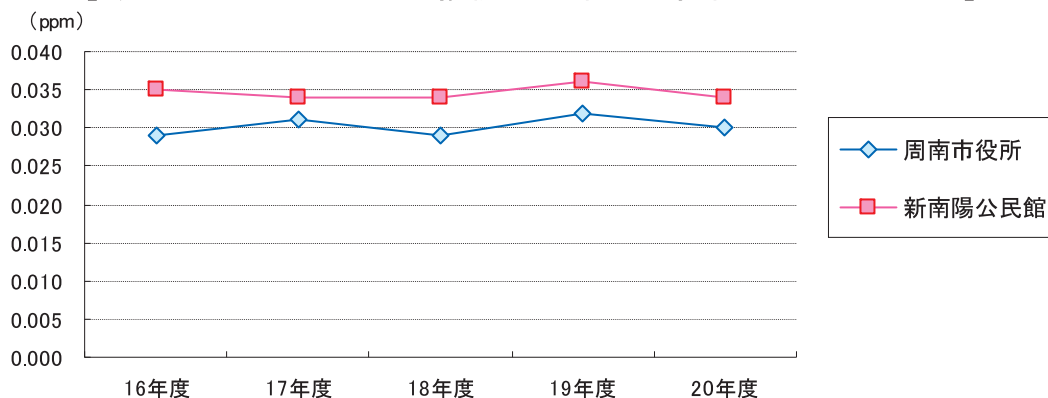


出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

◆光化学オキシダント

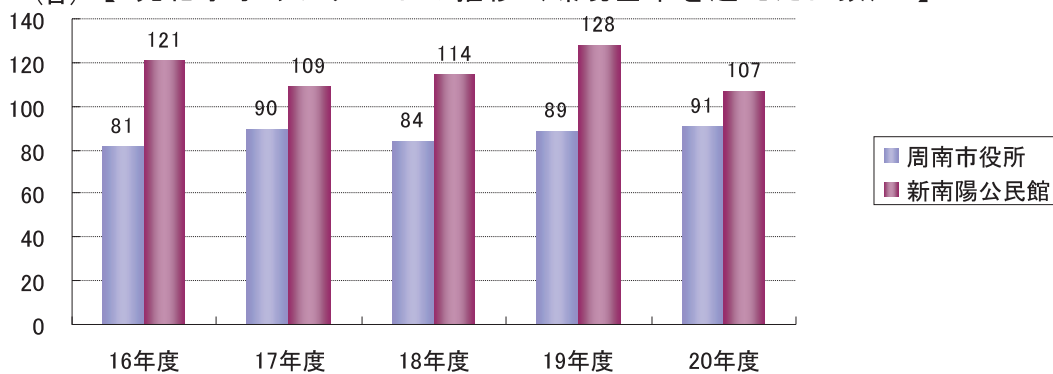
昼間の1時間値の年平均値は過去5年間、周南市役所、新南陽公民館ともにほぼ横這い傾向を示しています。環境基準を超えた日数は、平成20年度において周南市役所で91日、新南陽公民館で107日でした。

【光化学オキシダントの推移（昼間の1時間値の年平均値）】



出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

【光化学オキシダントの推移（環境基準を超えた日数）】

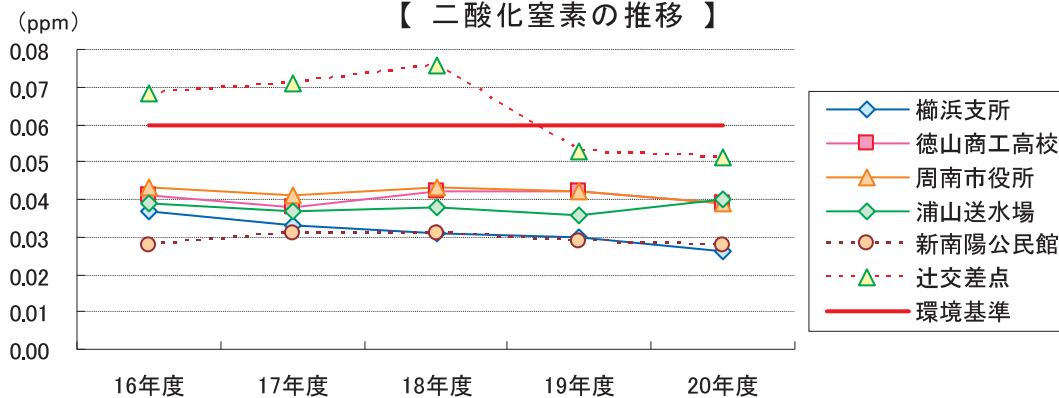


出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

◆二酸化窒素

98%値評価で見ると、過去5年間、一般環境大気測定局の5地点は環境基準を下回っています。自動車排出ガス測定局の辻交差点は、平成16年度から18年度まで環境基準を上回っていましたが、平成19年度以降は環境基準を達成しました。

【二酸化窒素の推移】



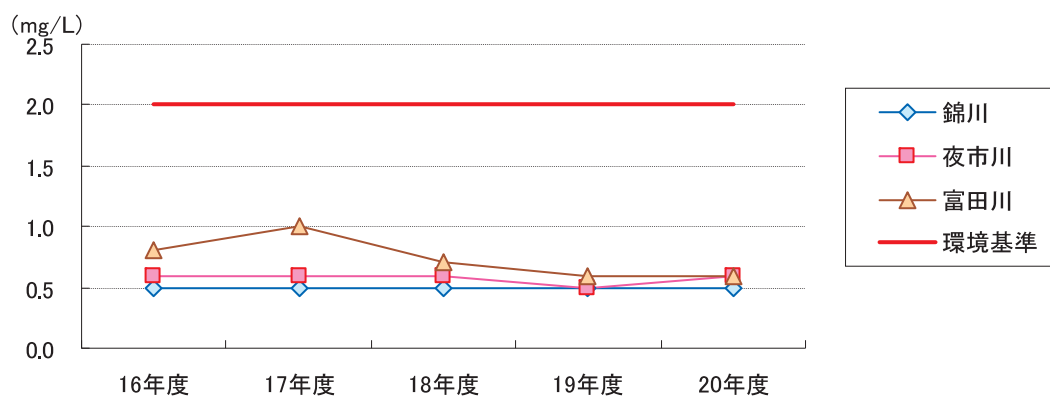
出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

②水質

◆河川

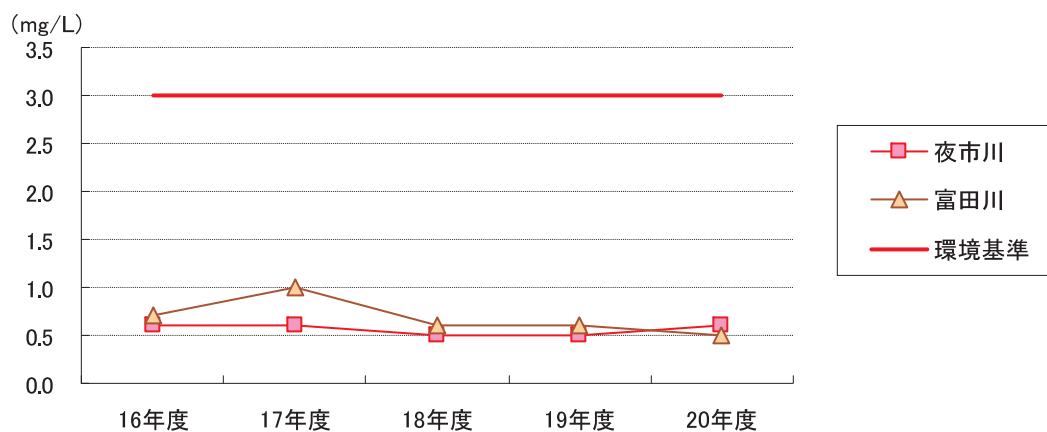
河川水質の代表的な水質指標であるBODは、過去5年間、全ての河川で環境基準を達成しています。

【 A 類型の B O D の推移 】



出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

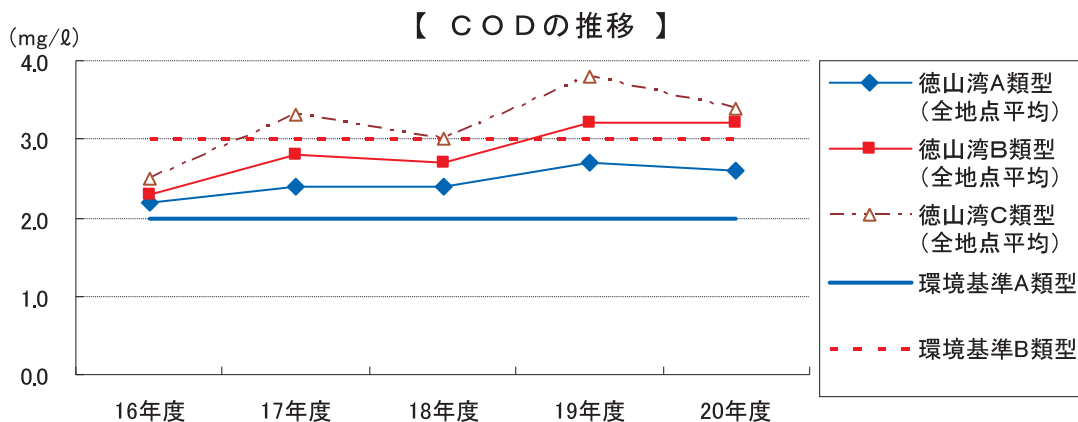
【 B 類型の B O D の推移 】



出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

◆海域

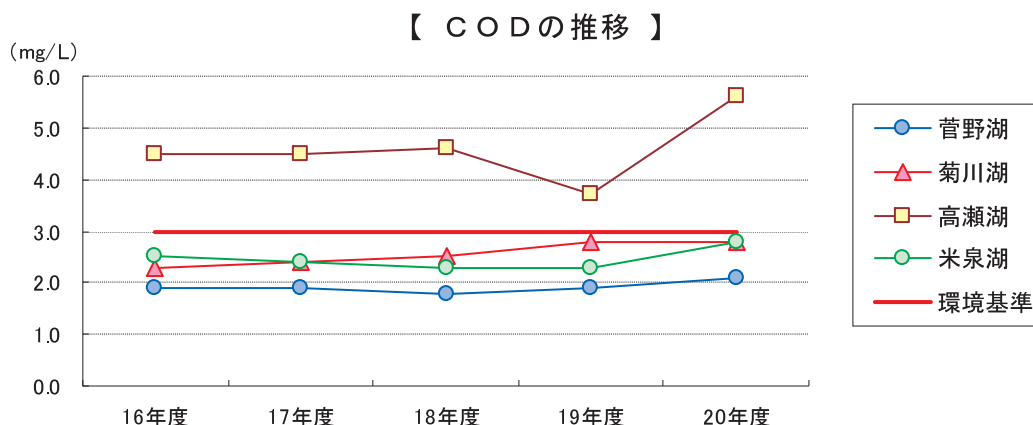
海域水質の代表的な水質指標であるCODは、やや増加傾向を示しています。平成19年度以降全ての類型において、全地点平均は環境基準を達成していません。



出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

◆湖沼

湖沼水質の代表的な水質指標であるCODは、高瀬湖を除き、過去5年間横這い傾向を示しています。平成20年度においては、菅野湖、菊川湖、米泉湖は環境基準を達成していますが、高瀬湖は達成していません。



出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部

③騒音・振動

環境騒音と自動車騒音の環境基準達成率はそれぞれ71%、88%となっています。また、自動車振動は全ての地点で道路交通振動の要請限度に適合しています。

【 騒音・振動調査結果（平成20年度） 】

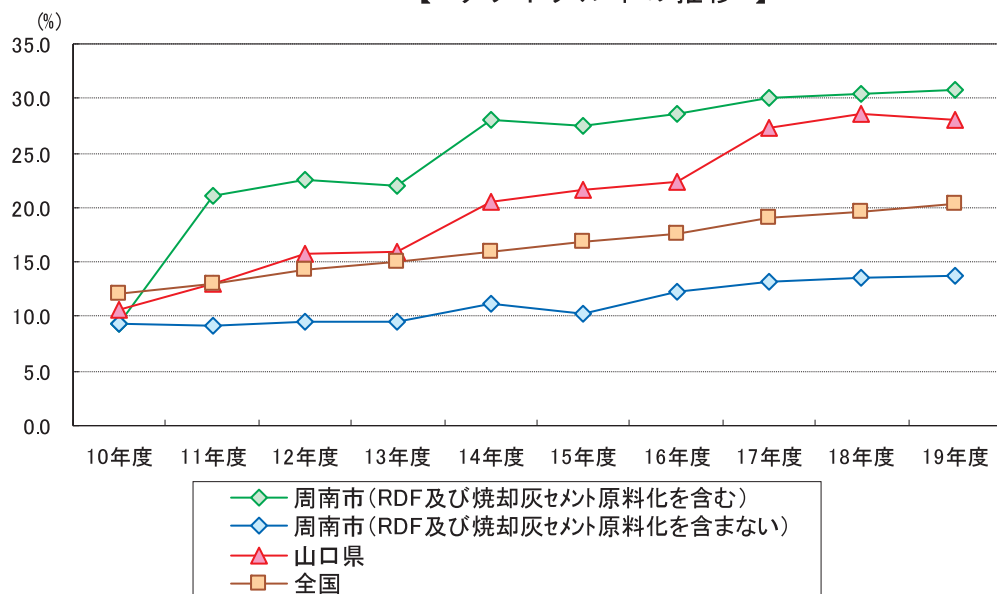
区分	調査地点数	環境基準達成地点数 (要請限度適合地点数)	達成率 (適合率)	備考
環境騒音	15	8	71%	環境基準
自動車騒音	13	11	88%	自動車騒音の要請限度
自動車振動	3	3	100%	道路交通振動の要請限度

出典：「環境白書 参考資料集」山口県環境生活部及び「周南市調査資料」環境政策課

④一般廃棄物

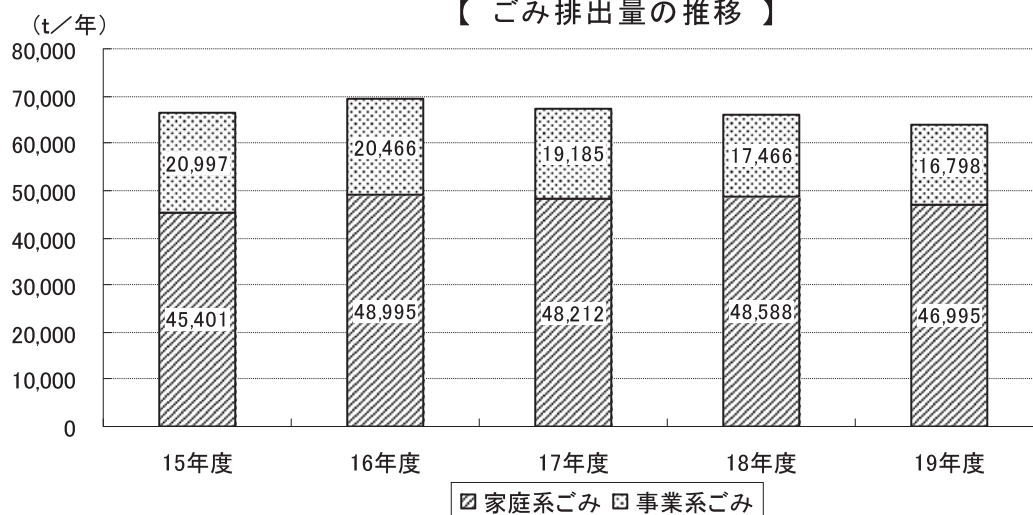
リサイクル率は、平成 11 年度以降全県平均及び全国平均を上回っています。ごみ排出量は近年、微減傾向を示しています。

【 リサイクル率の推移 】



出典：「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」周南市
「一般廃棄物処理事業実態調査」環境省

【 ごみ排出量の推移 】

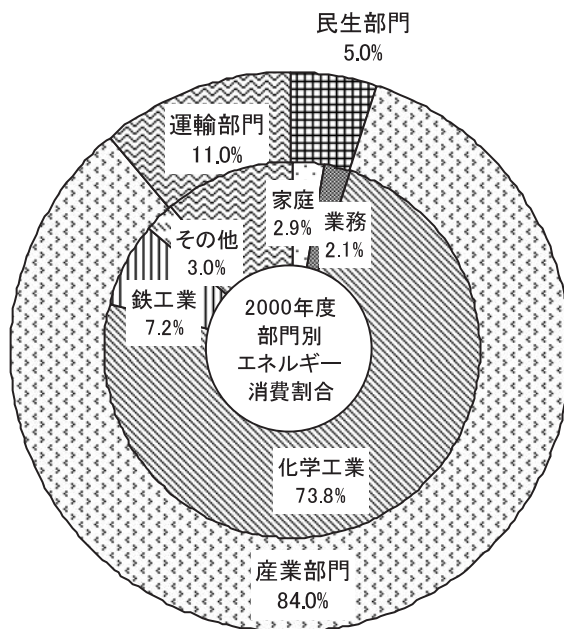


出典：「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」周南市
「一般廃棄物処理事業実態調査」環境省

⑤エネルギー

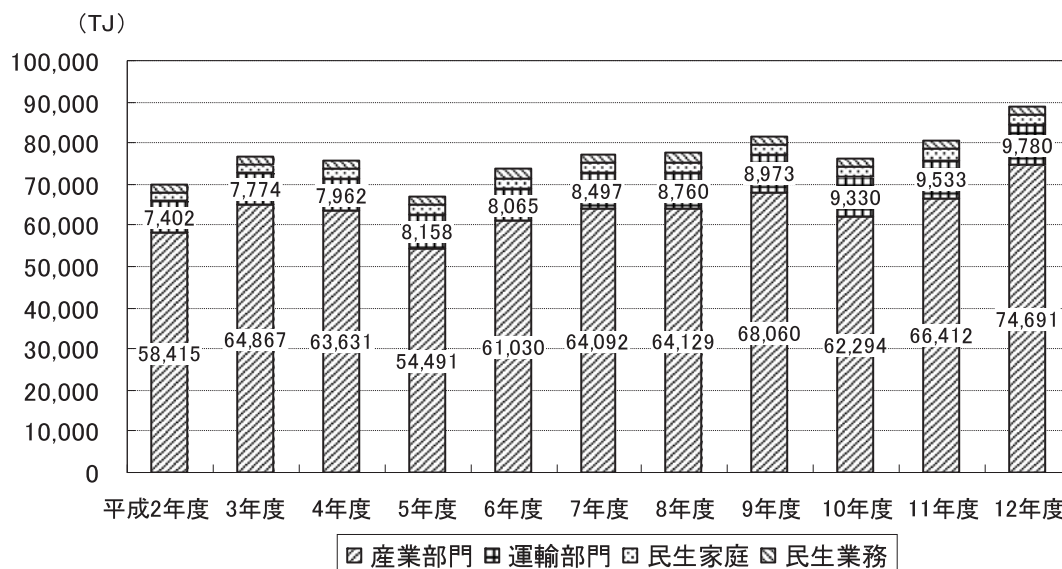
全エネルギー消費量の84%を産業部門が占めており、なかでも化学工業が73.8%と占める割合が最も多くなっています。また、エネルギー消費量の推移は、産業部門、運輸部門、民生家庭部門が増加傾向を示しています。

【 部門別のエネルギー消費量の比率 】



出典：「周南市地域省エネルギービジョン」周南市

【 部門別のエネルギー消費量の推移 】

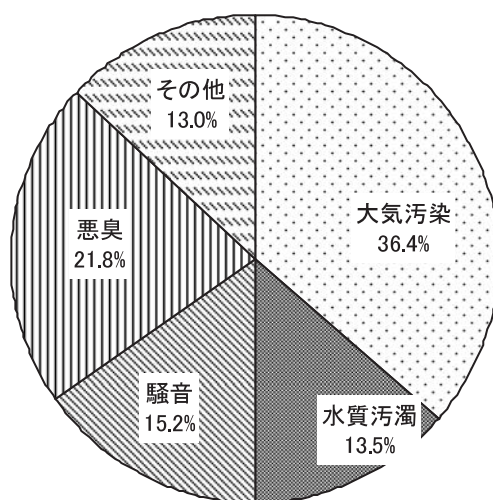


出典：「周南市地域省エネルギービジョン」周南市

⑥公害苦情件数

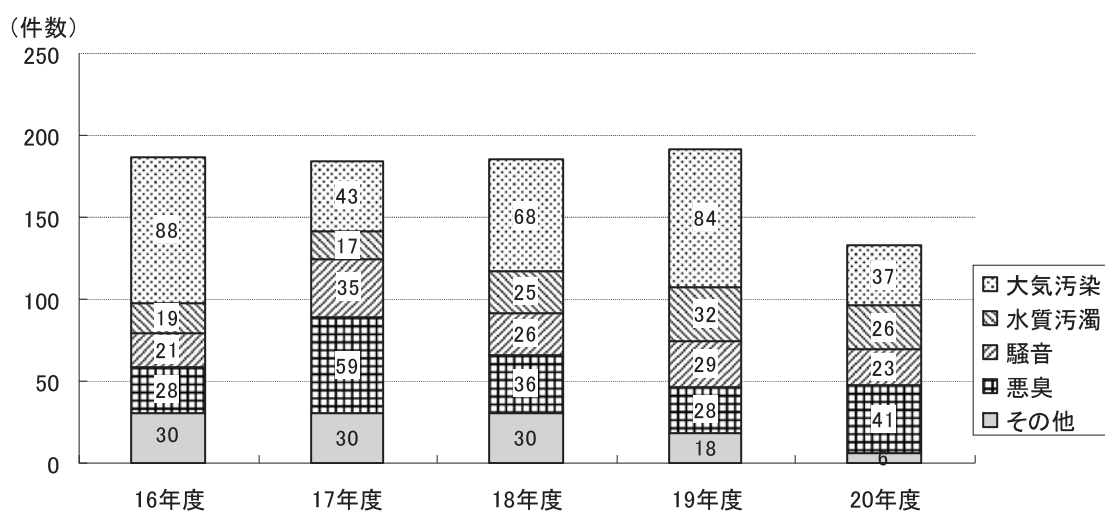
過去5年間（平成16年度～平成20年度）の公害苦情は、大気汚染が36.4%と最も多く、次いで悪臭が21.8%、騒音が15.2%、水質汚濁が13.5%となっています。また、公害苦情件数は、平成19年度が191件と最も多くなっています。

【 過去5年間の公害苦情の内訳 】



出典：「周南市調査資料」環境政策課

【 過去5年間の公害苦情件数の推移 】



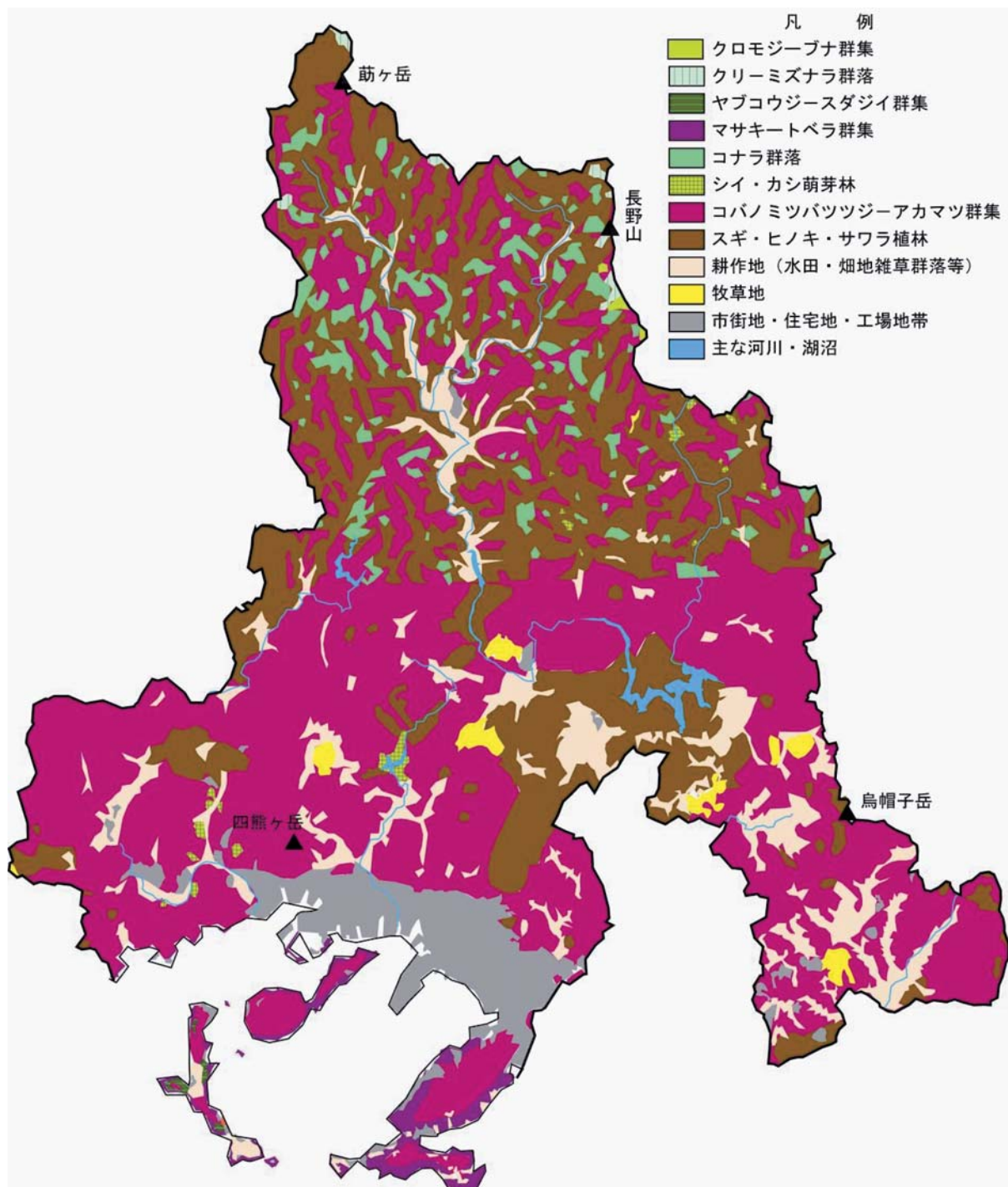
出典：「周南市調査資料」環境政策課

(2) 自然環境

① 植生分布

ほとんどが二次植生であり、主にヤブツバキクラス域の代償植生であるコバノミツバツツジ・アカマツ群集が広範囲に分布しています。

【 周南市の植生分布 】

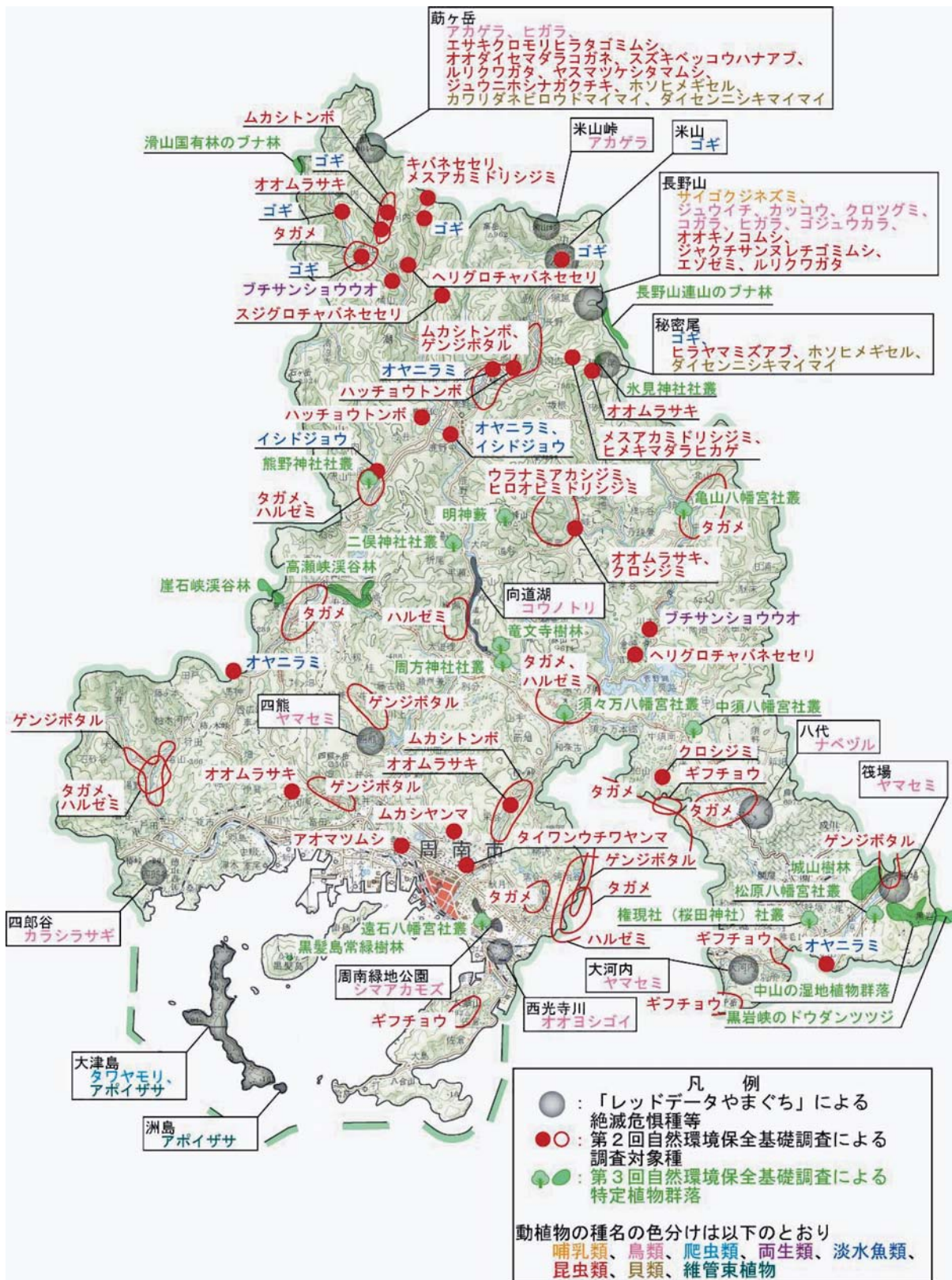


出典：「第5回自然環境保全基礎調査」環境省

② 貴重な動植物

市全域に貴重な動植物が分布しています。特に、北部の島根県境の長野山、筋ヶ岳には、鳥類や昆虫類など多くの貴重な動物の記録があります。

【 貴重な動植物の分布 】



出典：「レッドデータブックやまぐち」山口県
 「第2回自然環境保全基礎調査 山口県動植物分布図」環境省
 「第3回自然環境保全基礎調査 山口県自然環境情報図」環境省

貴重な動植物の分布図について

1. 絶滅危惧の度合いを示すカテゴリーのうち、準絶滅危惧種以上を「レッドデータブックやまぐち」から抽出し、生育、生息場所が明らかなものについてのみ、おおよその位置を示しています。
2. 「第2回自然環境保全基礎調査」は昭和56年に、「第3回自然環境保全基礎調査」は平成元年に取りまとめられたものであり、必ずしも、現状の生育、生息状況を示しているとは限りません。

③林野面積

森林面積は、平成19年現在で50,989haとなっています。

【 林野面積（平成19年） 】

	林野面積(ha)	
	森林面積	原野面積
51,142	50,989	153

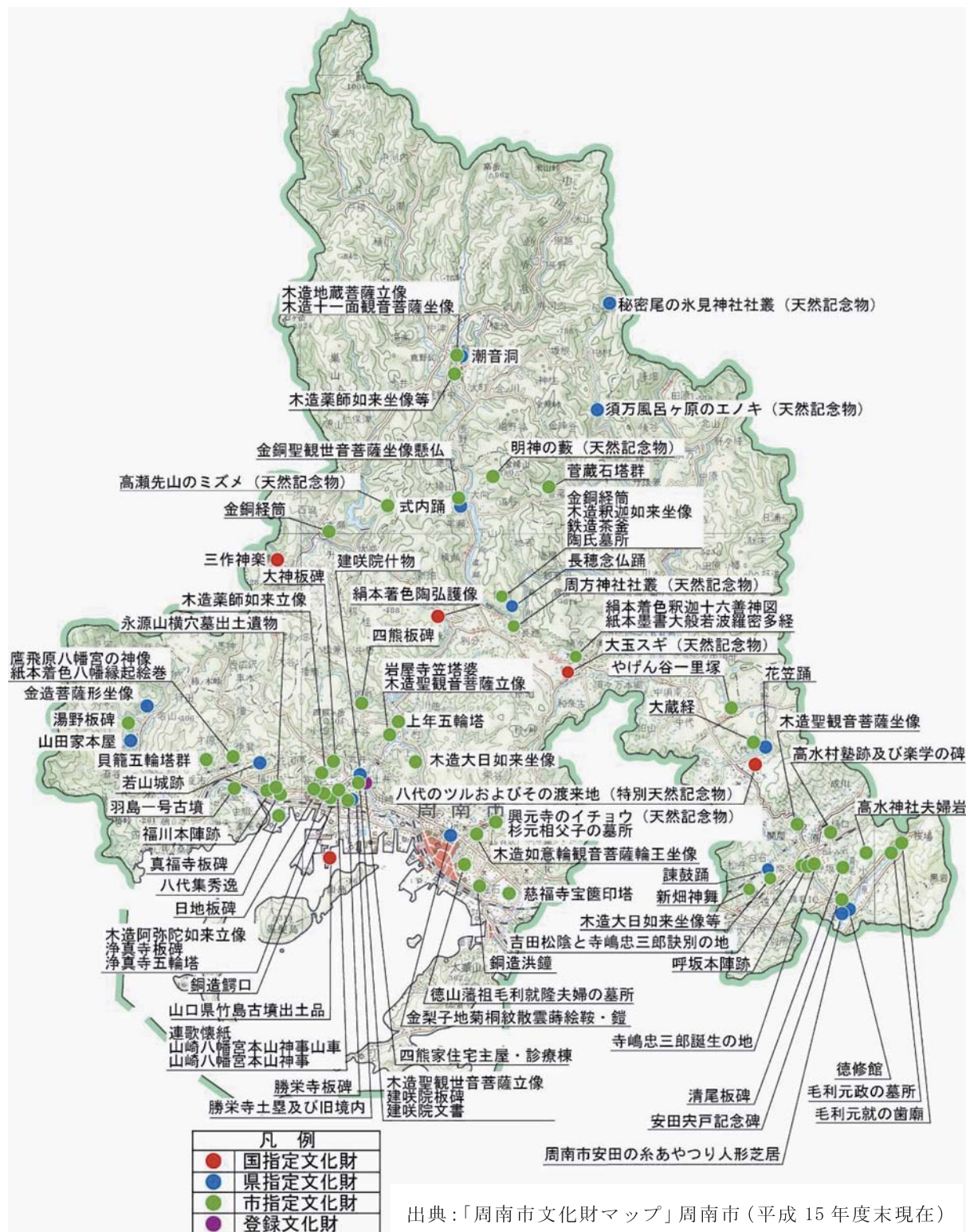
出典：「山口県森林・林業統計要覧」山口県

(3) 快適環境

①文化財

93件の文化財があり、国指定が5件、県指定が15件、市指定が66件、登録文化財が7件となっています。

【文化財位置図】



【平成16年度以降に指定・登録された文化財一覧】

区分	名称	所在地	指定（廃止）年月日
市指定	二俣神社社叢	大字大向	平成19年11月27日
	銅造阿弥陀如来立像	平和通り	平成19年11月27日
	金銅柄香炉	大字下上	平成19年11月27日
登録	周南市市長公舎洋館	慶万町	平成20年10月23日
	周南市市長公舎和館	慶万町	平成20年10月23日
	旧日下医院本館	土井二丁目	平成20年10月23日
	旧日下医院別館	土井二丁目	平成20年10月23日
	旧日下医院正門及び塀	土井二丁目	平成20年10月23日

出典：「周南市文化財マップ」周南

【天然記念物一覧】

区分	名称	所在地	備考
国指定	八代のツルおよびその渡来地	大字八代・大字中須南	特別天然記念物
	大玉スギ	大字須々万本郷	
県指定	秘密尾の氷見神社社叢	大字須万	
	須万風呂ヶ原のエノキ	大字須万	
市指定	明神の藪	大字大向	
	周方神社社叢	大字長穂	
	高瀬先山のミズメ	大字高瀬	
	興元寺のイチョウ	大字徳山	
	二俣神社社叢	大字大向	

出典：「周南市文化財マップ」周南市